

ロシアによるウクライナへの侵略戦争に断固抗議する決議

ロシアによるウクライナへの侵略戦争は、国際社会の平和と安全、秩序を著しく損なう暴挙であり断じて許すことはできない。

ウクライナに拠点を持つ日本企業をはじめ、現地在留邦人の生命が危ぶまれる事態である。

このような武力を背景とした一方的な侵略戦争は、明白な国際法違反であり、国際秩序の根幹を揺るがすもので、断じて看過できない。

権力者の暴挙によって、多くの方の命が奪われる事態は、いずれの国、地域にあっても断じてあってはならないことであり、山梨市議会は厳重に抗議するものである。

政府においては、現地在留邦人の安全確保に努めるとともに、国際社会と緊密に連携しつつ、毅然たる態度でロシアに対する制裁措置の徹底及び強化を図り、即時無条件でのロシア軍の完全撤退及び人道的支援の実現に向け最大限の努力を尽くすよう強く要望する。

以上、決議する。

令和4年3月8日

山 梨 市 議 会

